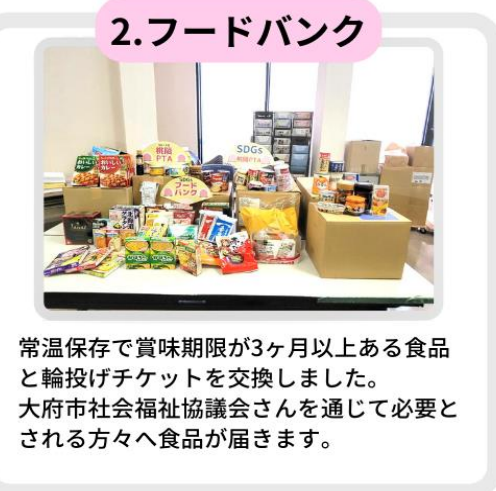


PTA活動紹介		高P連受付番号	2
PTA(学校)名	愛知県立桃陵高等学校		部門No. 1 (ボランティア)
活動テーマ	桃華祭PTA企画「SDGs活動(フードバンク、使い捨てコンタクトレンズ空きケースの回収)」		
キーワード	地域貢献と持続可能な活動	保護者、生徒、職員交流	輪投げの開催
開催日	令和4年9月8日(木) ※事前受付日:9月2日(金)、9月5日(月)、9月6日(火)		
場所	愛知県立桃陵高等学校本館3階ピロティ・2階テラス(事前受付:図書室)		
時間	午前10時~午後2時(事前受付:午後12時50分~午後1時25分)		
参加者	PTA役員14名、職員21名 生徒及び保護者127名		
趣旨	<ul style="list-style-type: none"> 本校の学科の特性を踏まえ、PTAと学校が連携しボランティア、地域貢献につながるSDGs活動の趣旨を生徒に啓発し、保護者および教職員にも協力要請する。 学校祭(桃華祭)のPTA企画として、「フードバンクへの寄付、使い捨てコンタクトレンズ空きケースの回収」をSDGs活動として計画し、協力が得られた生徒・保護者・職員に学校祭当日に輪投げ(景品ゲット)に参加できる催事を開催する。 フードバンクの寄付受付は、大府市社会福祉協議会とする。(大府市役所より紹介) 使い捨てコンタクトレンズ空きケースの回収はアイシティと提携し学校祭後も継続する。 		
活動ポイント	将来、対人サービスに関わる職に就くことを目標としている生徒達が、SDGs活動の意義を知り、支援を必要としている人々へのボランティア活動として地域貢献できるよう、PTA企画を開催した。		
主体委員会名・講師名等	愛知県立桃陵高等学校PTA		
1 概要			
<ol style="list-style-type: none"> 夏季休業中の出校日に、生徒へ「SDGs活動に参加して輪投げ券ゲット」と題した桃華祭PTA企画内容について、概要文書及びクラス掲示用チラシで発信し啓発する。またPTA会員(保護者)に保護者宛文書により協力要請する。 本校の学校祭は、愛知県立大府もちのき特別支援学校桃花校舎との合同行事であることから、桃花校舎の生徒及び保護者にも1)と同様の方法で参加を働きかける。 SDGs活動は、学校祭前に事前受付日を3日間設け、フードバンク、使い捨てコンタクトレンズ空きケースの回収に取り組み、当日の寄付と回収も受付ける。(輪投げチケット引換券を配布) PTA役員の手造り輪投げ会場を設定し協力が得られた生徒・保護者・職員とPTAが交流を図る。 事前にPTA役員および教職員に1品寄付を募り、景品として活用する。 桃華祭当日のSDGs活動の受付場所でフォトスポットを開催し、生徒の夢や目標、願いを綴ってもらい飾る。 桃華祭当日は大府小学校の参加児童に、輪投げチケットを配布し交流を図る。(例年交流) 			
2 開催までの準備			
日程	活動内容	PTA参加者	
8月5日(金)	・PTA役員への概要説明 ・開催必要物品購入計画 ・準備及び当日の役割分担 ・フォトスポットデザイン決定	9名	
8月25日(木)	・アイシティecoプロジェクトに提携申し込み(ポスター・回収ボックスの手配) ・桃華祭PTA企画について各クラスに発信・校内にチラシ掲示 ・フードバンクへの食品寄付の協力要請(保護者文書配布)	総務部担当	
8月26日(金)	・フォトスポット飾り準備(PTA役員参加者で役割分担し、飾り作成の協働作業) ・桃華祭当日のPTA活動の打ち合わせ(役割分担の提示)	9名	
9月2日、5日、6日	・昼休みにSDGs活動の事前受付(フードバンク・使い捨てコンタクトレンズ空きケース) ※寄付のあった生徒に輪投げチケットを渡す。 ・宣伝シンボル(うちわ)の作成	総務部担当 PTA会長	
9月7日(水)	・体育館でのオープニング(AM)で、PTA会長より生徒および参加保護者・職員にPTA企画開催紹介(SDGsの意味、アイシティecoプロジェクトの趣旨、輪投げ・フォトスポットの紹介) ・輪投げ物品の作成及び得点に応じた景品ランクの分類 ・フォトスポットの飾り ・アイシティecoプロジェクトポスター掲示および回収ボックス(大)の設置	PTA会長 10名	
3 桃華祭PTA企画開催当日:9月8日(木)			
開催時間	開催場所	PTA交流	開催状況
10時~13:30	・本館2階テラス(輪投げ会場・景品展示) ・本館3階ピロティ(SDGs活動当日受付・フォトスポット)	・PTA役員の役割分担はPTA歴に伴う経験値を踏まえ、各学年が交流できるように配置	・延べ160人以上の参加があり大盛況であった。 ・フードバンク:段ボール7箱を大府市社会福祉協議会に提出

4.活動の様子(写真)



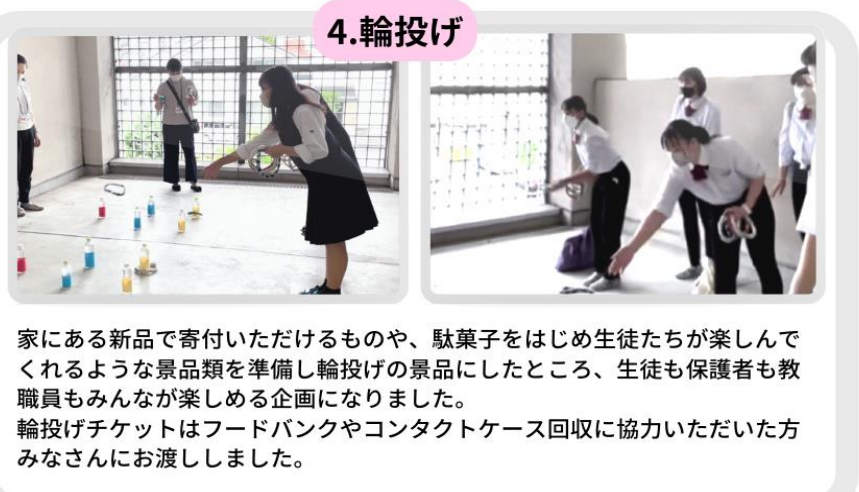
役員のアイディアや制作が次々と形になっていき素敵なスペースになりました。



常温保存で賞味期限が3ヶ月以上ある食品と輪投げチケットを交換しました。大府市社会福祉協議会さんを通じて必要とされる方々へ食品が届きます。



ソフトコンタクトレンズの空き容器を受け取り輪投げチケットと交換しました。回収したケースはアイシティさんとの提携によって3つの社会貢献につなげました。
・CO2削減
・就労支援
・ケースリサイクルを通じて角膜の病気の視力回復支援



家にある新品で寄付いただけるものや、駄菓子をはじめ生徒たちが楽しんでくれるような景品類を準備し輪投げの景品にしたところ、生徒も保護者も教職員もみんなが楽しめる企画になりました。輪投げチケットはフードバンクやコンタクトケース回収に協力いただいた方みなさんにお渡ししました。



SDGsのゴールとされる2030年に向けて将来の夢や理想をメッセージに書き、願いを込めて飾りました。1人ひとりの思いや願いが花開きますように。

5.まとめ



みんなの発想やアイディアをまとめ、市や団体・企業の力を借りながら計画を進めることで『SDGs』をテーマに開催する事ができました。PTA企画を通じて、家にあった物を寄付する行動から、それを必要とされる方に届くまでを全体を通して学び体感する事ができました。



大府市社会福祉協議会さんのInstagramに掲載していただきました。段ボール7箱分の寄付が集まり大府市役所さん立ち会いの元、大府市社会福祉協議会さんへ寄付し受け取っていただきました。